SKYCOM®

iPadで手書きができるPDFアプリケーション　ワコム社製スタイラスペン（Bamboo Stylus fineline）対応

SkyPDF® Touch Ink for iOS

iOSで動作するPDFアプリケーション「SkyPDF Touch Ink for iOS」は、 iPadに表示されたPDFへの手書き入力・保存を可能にし、オフィス内業務のみならず、販売窓口、外出時や現場作業、渉外・外商先において、各種申込書や契約書、報告書などへのサイン・記帳を実現します。
ワコム社のスタイラスペン「Bamboo Stylus fineline」(別売) を使えば、独自の筆圧感知テクノロジーにより、とめ、はね、はらいなどの筆使いもリアルに表示し、紙に書くようなスムーズな書き心地を再現。
紙の代わりにiPadを積極活用し、モバイルワークスタイルを実現します。

Point ポイント

1 筆圧などを忠実に再現、繊細なタッチも思いのまま

ワコム社の技術(*)により、手書き文字、サインの筆跡や筆圧を忠実に再現。
紙に直接書いているような滑らかでスムーズな書き心地を実現しました。

2 PDF文書上へ直接文字を書き込み

スタイラスペンを使って、PDF文書上のあらゆる場所に文字を書き込めます。ペン種、太さ、色、不透明度などを選択設定できます。

3 iPad専用アプリによる簡単・軽快・高速な操作感

シンプルで使いやすさにこだわった設計。iPad専用アプリなので操作性や軽快なレスポンスでストレスフリーなモバイルワークを実現します。

活用シーンはいろいろ！

- セールス、マーケティング現場でのプレゼンテーション、セールス業務
- 保険・金融セールス現場でのプレゼンテーション、セールス業務
- 製造現場での記録、報告業務
- 建設現場での施工チェック記録、報告業務
- 倉庫現場でのピッキング、検品、棚卸し作業記録、報告業務
- 保守・メンテナンスサービス現場での記録、報告業務　　など

現場で図面に直接書き込めます！ 拡大・縮小しても“ぼやけない！”“にじまない！”

今まで使用していた帳票類を、手書きの良さを残してそのままデジタル化、ペーパーレス化。

「SkyPDF Touch Ink for iOS」アプリは、App Store で無料ダウンロードできます。
・本アプリは、ダウンロードは無料で行えますが、ご利用に際しては、製品のご購入後、別途当社にて発行する認証キーの登録が必要です。
・大量導入をご検討のお客様は、製品のご購入後、 iOS Developer Program への登録でもご利用いただけます。

SkyPDF® Touch Ink for iOS の導入メリット

ビジネスシーンに欠かせない紙の帳票（申込書、契約書、報告書 etc..）
今まで使用していたこれらの帳票類が、そのままiPadの電子帳票に。手書きの良さを残してそのままデジタル化、ペーパーレス化。

「SkyPDF Touch Ink for iOS」は、iPadに表示されたPDFへの手書き入力・保存を可能にし、各種申込書や契約書、報告書などへのサイン・記帳を実現するiPad向けPDFアプリケーションです。iPad専用アプリなので簡単・軽快・高速な操作感。外部システムとの連携も可能です。

従来の紙ベースでのワークフローで必要だった紙の複写、スキャン、保管、廃棄、後々の手入力（キーパンチ）といった古いプロセスを一新、**「コストダウン」「業務効率向上」「ペーパーレス化」**を実現します。

入力工数削減による コストダウン
- 用紙・印刷代の削減
- 紙資料の保管にかかるスペース・倉庫代の削減
- チェックやシステムへの入力工数の削減

スピードUPによる 業務効率向上
- 外出先や現場からタイムリーに報告・記録業務が完結
- 後処理リードタイムの削減により業務効率・スピードが向上
- 外出先、遠隔地からでも素早い情報共有、ドキュメントを迅速に伝達

電子帳票への直筆手書きによる ペーパーレス化
- 紙の紛失、情報漏えいの危険性減
- 効果的かつ継続的な環境保全やCO2削減にも貢献

SkyPDF® Touch Ink for iOS は外部システムとのデータ連携が可能です！

外部システムと容易にデータ連携が可能で、システムからPDF化した帳票データを取り込み（ダウンロード）、サイン、記帳が完了したデータを出力（アップロード）することで、転記作業や手動でのデータ入力にかかる工数の削減をできます。

iPadの機動性を活かして現場での入力作業が可能となり、データをその場で反映・共有し、記録・報告・閲覧を現場で完結することができます。

端末上にデータは残しません
アップロードしたデータは端末上から削除されます。

※上位側で弊社APIを使っての開発が必要です。

ワコムのスタイラスペン「Bamboo Stylus fineline」※別売

「Bamboo Stylus fineline」は、極細（1.9mm）のペン先で、まるで紙の上にペンで書くような自然な書き心地を実現したiPad用スタイラスペン。
1024レベルの筆圧感知機能に対応し、とめ、はね、はらいなどの筆使いもリアルに再現でき、絵筆のように線の太さ、濃淡、色彩を表現することも可能です。

◆iPad用スタイラスペン
iPadの操作だけでなく、メモ書き・描画が可能です。

◆Pen ID搭載
ワコムの提供するデジタルペンに付与されているユニークなID。これを利用し入力者の識別を行うことが可能です。

※「 Bamboo Fineline 2 」にも対応しています。

【SkyPDF Touch Ink for iOS 動作環境】
■3rd／4th／iPad Air／iPad Air2　■iPad mini－1st／2nd／3rd／4th

※1．対応OSは、iOS 7.0～10.1.2です。
※2．iPad Air 2 および iPad mini 3 の新しいタッチセンサーに、ワコム社製のスタイラスペンが最適化されていないため、これらの端末では描画の線が途切れたり、波打ったりといった症状が発生する場合があります。
※3．iPad 2nd は、ワコム社製のスタイラスペンが未対応のため、ペンを接続して利用することができません。

Q デジタルインクでの自筆サインは法的に有効なの？

A 有効です。

紙に書いた自筆サイン[署名]と同等の効力です。

サイン[署名]の有効性においては、両当事者間における意思の合致が焦点となるため、紙にペンで書かれたものか、デジタルインクでタブレット画面上に書かれたものであるかという手段は、契約の成否には関係ありません。

裁判などで契約の成否が争われた際（サイン[署名]済の契約書はあるものの、当事者の一方が、自身のサイン[署名]ではないと主張した場合）、筆跡鑑定を行います。

デジタルインクでのサイン[署名]は、書いた際のペンの傾きといったデータが取得され、PDFの不可視領域に格納されるため、筆跡鑑定を行う際、紙以上に本人の筆跡を特徴づけることが可能であるといわれています。

ただし、日本国内の裁判でデジタルインクの筆跡データが争点になったことはありません。

※ 動作環境に関する最新情報については、弊社「技術・サポート」ページからアップデート情報をご確認ください。
本製品カタログで紹介している内容に関し、予告なく機能強化する場合があります。最新アップデート情報は、www.skycom.jp をご覧ください。

開 発　株式会社 スカイコム　http://www.skycom.jp
【本　　社】〒110-0016 東京都台東区台東1-38-9 イトーピア清洲橋通ビル4F
TEL. 03-5807-6011　FAX. 03-5807-6018
【宮崎事業所】〒880-0806 宮崎県宮崎市広島2-10-20 坂下ビル5F
TEL. 0985-35-5126　FAX. 0985-35-5127

販 売